

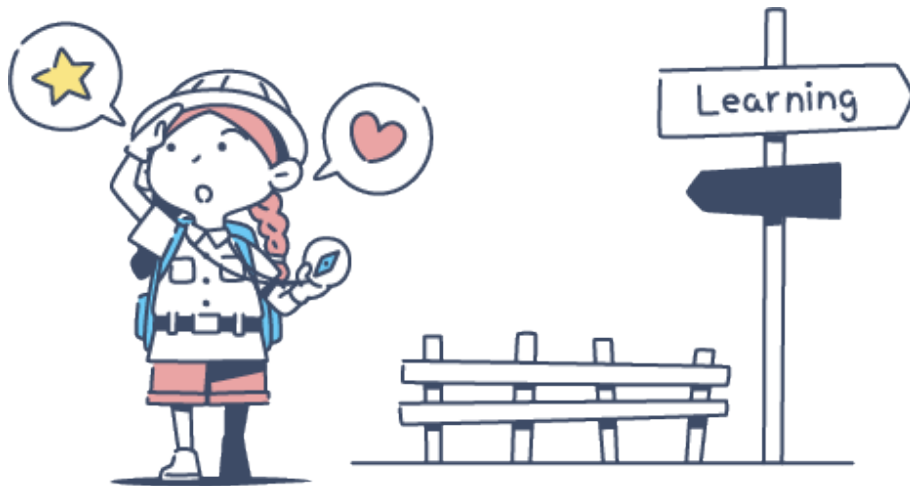
【入札説明会】

令和8年度

学びのDX推進に向けた学習コンテンツ充実・活用促進実践研究

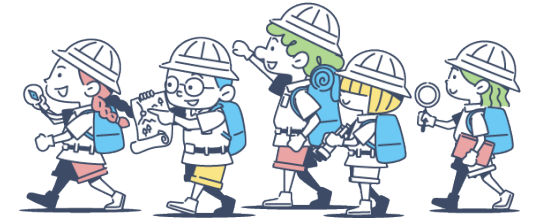
令和8年2月13日（金）11:00～

文部科学省 総合教育政策局生涯学習推進課
リカレント教育・民間教育振興室



R6年3月19日
オープン！！

きみの好き！応援サイト
たのしくまなび隊



「子供の学び応援サイト」を、「きみの好き！応援サイト たのしくまなび隊」としてリニューアルしました！

きみの好き！応援サイト
たのしくまなび隊 とは、

タブレット等端末から、無償で利用できる学習コンテンツを紹介するポータルサイトです。

<目指す役割>

- ✓タブレット等端末を用いた、新しい学びのあり方を提供すること
- ✓緊急時の学習支援として機能すること
- ✓いつでもどこでも学べる環境づくりの一助となること

<主な利用対象者>

小学生、保護者、教員、その他教育関係者 など

<主なコンテンツ掲載基準>

- ✓主に小学生を対象として作成された学習コンテンツで、無償で利用できるものであること
- ✓コンテンツの内容及び趣旨は、以下のいずれかに該当するものであること
 - ・教科等の学習に資するもの
 - ・総合的な学習の時間や夏休みの自由研究などの場面で活用できるもの
 - ・その他、子供の学びに資するもの

サイトへはこちらから↓↓



「好き」から始まる学びの冒険

自分の「好き」を大切にしてほしい。

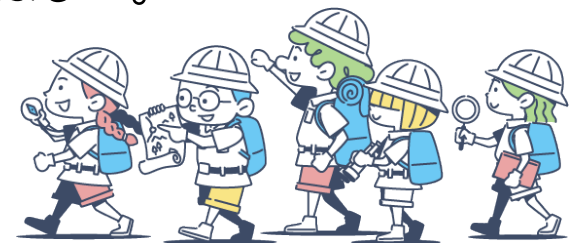
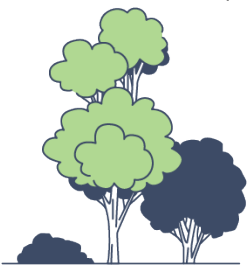
- ▣好きなことだから楽しい、好きなことだから続けられる、好きなことだから広がる・深まる。
- ▣好きなことがあれば、毎日が楽しくなる。

「好き」を深めるうちに、自然と身につく学びがある。

- ▣好きなことだったら、難しい本も読めたり、多方面から考えたり…自然と学習している。
- ▣好きなことから派生して、まったく違う分野・領域にたどり着いたりする。
- ▣学ぶことの面白さを感じてほしい。

自分の可能性にワクワクしてほしい。

- ▣この世界は、想像しきれないくらいに広いことを知ってほしい。
- ▣未来に向かって、何かを選ぶときに「好き」を大事にしてほしい。
- ▣なにがどうつながるか分からない世の中を生きるうえで、
「どこにたどり着くかもわからない」ということ自体を、楽しんでほしい。



【まなび隊の現状】

- R7年1月以降は、1日あたり1,400～2,600前後のアクセスがある。

※リニューアル後は1日あたり400～500前後のアクセスであったが、教育委員会等への周知やデジタル広告配信により、徐々に認知度が向上。

- まなび隊への流入元としては、文科省からの事務連絡につけたQRコードやLINEのほか、google classroomやI-gateなど、学校ツールを経由してのアクセスも多い。

- 曜日別、時間帯別、年齢層別のデータ及び、ユーザーアンケートの結果から、まなび隊のターゲットである小学生や学校の先生がアクセスしている。

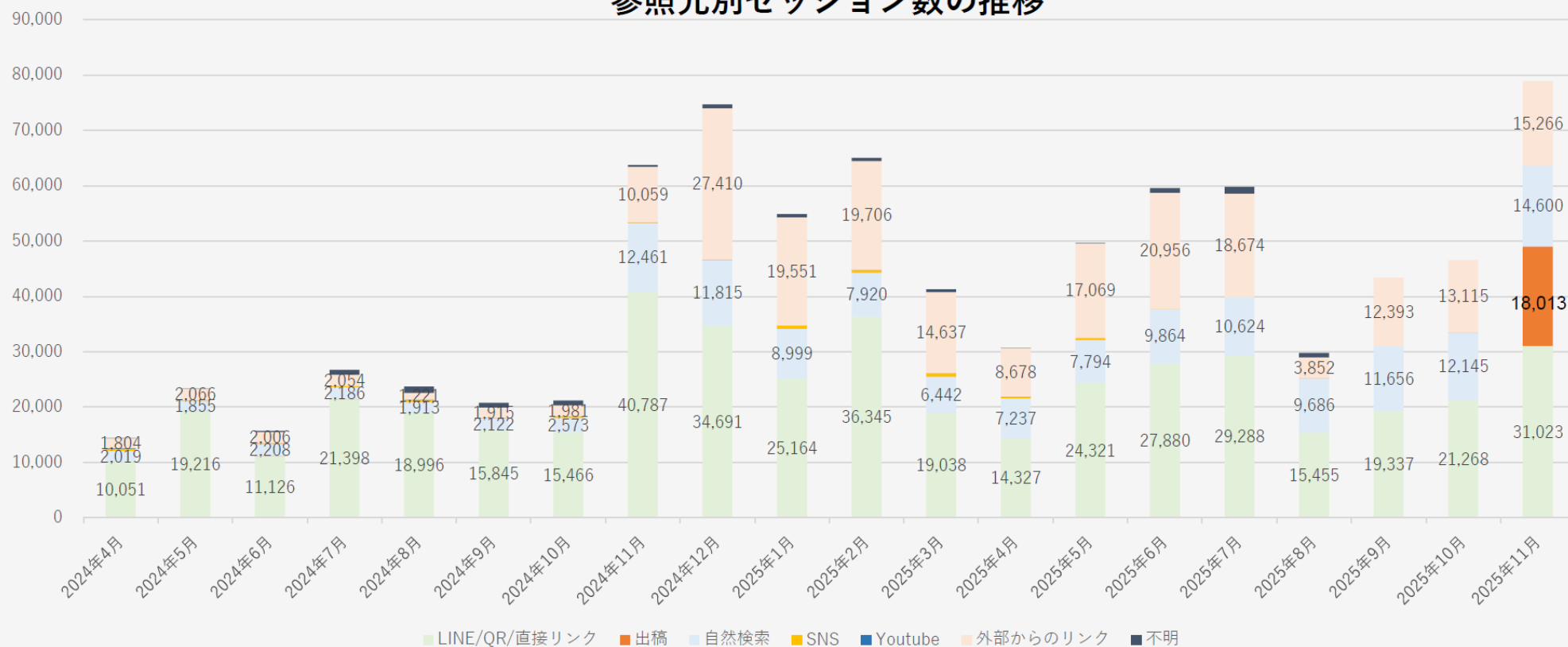
※ユーザーアンケート結果によると、学校における授業や宿題のほか、放課後デイサービスや家庭でも活用されている。

- 日本国外からのアクセス数が一定数あり、現地滞在者のニーズがある。

※文科省から、世界各地の在外教育施設および日本語補習校へも周知をしている。

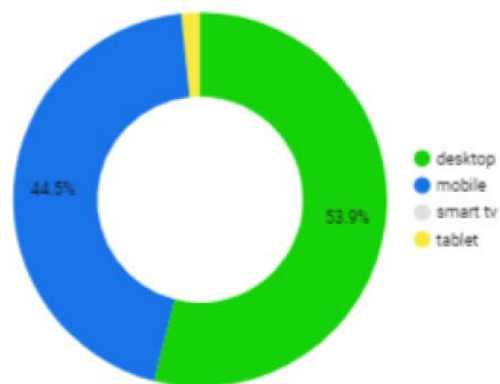
【参考:ユーザー分析結果より抜粋】

参照元別セッション数の推移

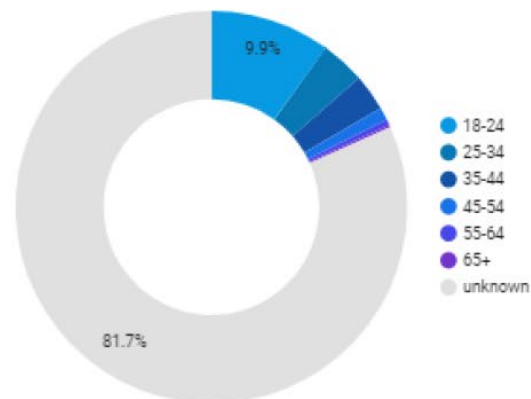


【参考:ユーザー分析結果より抜粋】

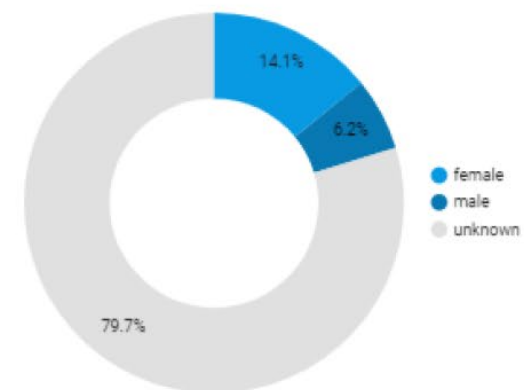
デバイス比率11月



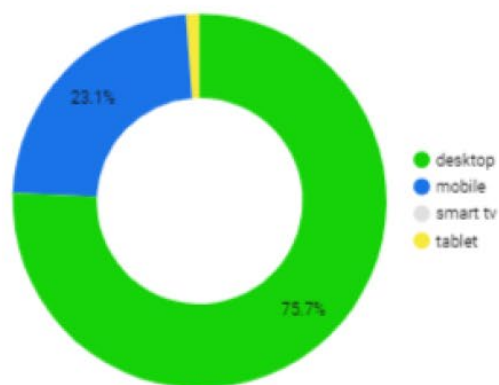
年齢比率11月



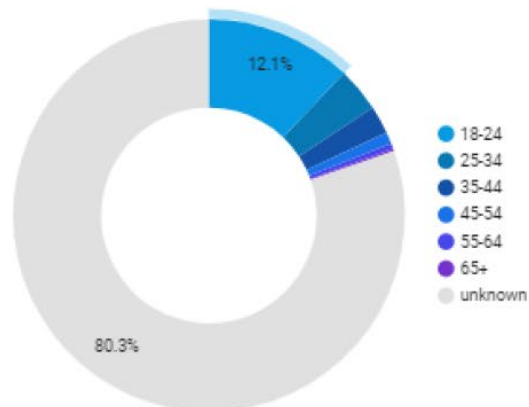
性別比率11月



デバイス比率10月



年齢比率10月



性別比率10月

